がんばろう　熊本

天草五橋50周年・日本遺産の人吉球磨・くまモン駅弁

4月14日以降に発生した一連の熊本地震から、被災地は復旧を目指している。大きな災害に見舞われた地域の物産の購入や、通常通りの営業を行っている観光地への旅行で、地域を元気づける方法がある。旅の力で、観光の力で熊本を応援しよう。

天草松島と天草五橋（千巌山展望所）

天草のイルカウォッチング

天草五橋　開通50周年を迎える天草五橋

天草五橋は1966年9月に開通。1号橋（天門橋）は連続トラス型式、2号橋（大矢野橋）はランガー・トラス型式、3号橋（中の橋）と4号橋（前島橋）はデビダーグ・ラーメン型式、5号橋（松島橋）はパイプアーチ型式と様々な型式の橋からの眺めを楽しめる。人気の観光コース。展望台等から眺める五橋の眺めも壮観。1号橋は、新しい橋が建造中で、珍しい工事の様子も必見だ。

イルカウオッチング

早崎瀬戸と呼ばれる天草の二江の沖合には、ミナミハンドウイルカ約200頭が生息しており、目の前で野生のイルカを見ることができる。運が良いと子どものイルカにも会える。上天草側、天草市側のどちらからでもイルカウォッチングツアーには参加可能。行程にあわせて選ぶことができる。

リゾラテラス天草（上天草市松島町合津字北前島6215―16）

オーシャンビューのテラス席があるレストラン、カフェ、お土産、バー、ベーカリーなど、リゾート感満載の施設。イタリアやハワイを思わせるお洒落なスポットとして人気。地元天草の新鮮な魚介類を使った海鮮丼やワンプレートで出される大きなエビや、あか牛を使ったランチ、パンケーキなどのスイーツも充実。テイクアウトでは塩パンが人気だ。

リゾラテラスの料理

エルミラのイメージ

スイーツクルーズ「エルミラ」

本渡～松島～三角定期航路「天草宝島ライン」やイルカウォッチング、天草五橋クルーズを運航するシークルーズ（熊本県上天草市松島町合津6215―22）は7月にリニューアルする新船で、スイーツクルーズ「エルミラ」の運航をスタートする。デザインはJR九州の豪華観光列車「或る列車」や「ななつ星」を手掛けた水戸岡鋭治氏が監修。船上にテラス席を設け今まで国内になかったレストランクルーズを行う。

提供するスイーツは、日本洋菓子協会連合会主催のコンクールルクサルドグランプレミオ2007優勝の霜上明宏氏が監修。

世界遺産の三角西港と天草五橋などを巡るコースを設定。

新しくなった「みぞか号」

天草エアライン「みぞか号」

大阪や福岡、熊本を結ぶ天草エアラインに日本初導入となる新機材「ATR42―600」が就航した。愛称は「みぞか号」。「みぞか」とは天草弁で「かわいい」という意味。

低騒音、低燃費の最新のターボプロップエンジン機。インテリアはイタリアのジョルジェット・ジウジアーロ氏による洗練されたデザイン。外観は、有明海に約200頭いる野性のイルカをモチーフにした。48人乗り。

青井阿蘇神社

人吉球磨

日本遺産　人吉球磨

昨年4月に人吉球磨のストーリー「相良700年が生んだ保守と進取の文化～日本でもっとも豊かな隠れ里―人吉球磨」が日本遺産に認定。

球磨焼酎、球磨神楽や球磨川など41の有形・無形文化財で構成されている。

青井阿蘇神社（人吉市上青井町118）

08年6月、社殿群5棟（楼門、拝殿、幣殿、廊、本殿）が国宝に指定された。黒塗りで傾斜が急な茅葺き屋根を始め、桃山様式を取り入れた装飾や色彩が施されているのが特徴で、茅葺の社寺建築物では初の国宝指定。語り部や観光ガイドを頼むこともできる。球磨神楽は、青井阿蘇神社の秋の例大祭「おくんち祭」での宵宮の奉納を皮切りに郡内43神社で奉納される。

人吉温泉

人吉温泉の始まりは明治43年（1910年）で、今では50数カ所に泉源がある。泉質は弱アルカリ炭酸泉等で、しっとりとした優しい肌触りが特徴。2013年3月には「人吉旅館」と「芳野旅館」が近代和風建築物として国の登録有形文化財に登録された。人吉旅館（熊本県人吉市上青井町160）の大浴場は、木製ベンチが湯船に沈められ、ゆったりと浸かれることで有名。

人吉温泉カクテル

人吉温泉カクテルとは人吉球磨地域の「温泉水」と、日本遺産となった人吉球磨地域で蒸留し、瓶詰めした銘酒「球磨焼酎」を組み合わせたカクテル。温泉街の旅館や飲食店など13店舗で販売。共通カクテルは5種で店舗によっては、熊本産のトマトを使うなどオリジナルのロイヤルカクテルも用意している。割安な人吉温泉カクテルクーポンも発売。2枚つづりで、価格は1千円。人吉温泉観光協会や旅館などで販売されている。通常の人吉温泉カクテルなら1枚で1杯。ロイヤルカクテルは2枚必要。

人吉温泉カクテル（あゆの里）

人吉温泉（人吉旅館）

人吉の鰻料理

日本遺産に認定された球磨川。日本三大急流のひとつで、鮎や鰻などの川魚料理が有名。市内の老舗うなぎ店では、注文を受けてからさばき、本格炭火で焼き上げて提供している。昔ながらのこだわりの鰻料理が楽しめる。

人吉の鰻料理（上村うなぎ店）

MOZOCA

人吉鉄道ミュージアムMOZOCAステーション868（人吉市中青井町343―14）

水戸岡鋭治氏がデザインと監修を担当。主に小さな子ども連れ客向けの施設で1階は、肥薩線ゾーンとして、ジオラマや映像などを展示。こどもスペースでは、プラレール、木のプール、ままごと遊びができる。屋外には、ミニトレインや水遊び場も設置した。

2階には、休憩スペースなどのほか、2階屋外にはレイルバイクがある。3階屋上は展望デッキとなっている。入館料は無料で、ミニトレイン（利用条件あり）とレイルバイク（年齢制限あり）には利用料100円が掛かる。

観光トピックス

桜の馬場城彩苑（熊本市中央区二の丸）

熊本城にある桜の馬場城彩苑は営業中。熊本県内の代表的な料理や食材、スイーツが揃う。湧々座は、当面休業。営業時間など要確認。

くまモンスクエア（熊本市中央区手取本町8番2号テトリアくまもとビル1階）

くまモンの情報はもちろん、熊本県の観光発信と物産販売も行っている。営業を再開しており、営業時間など詳しくは、http://www.kumamon-sq.jp/。

くまモンのごちそう弁当

新大阪駅や新神戸駅の淡路屋店舗などで販売されている。パッケージにくまモンを大きく使用したほか、弁当の中身も流行のキャラ弁だ。山陽・九州新幹線相互直通5周年の特製記念弁当のひとつ。JR西日本と南九州3県（熊本県、宮崎県、鹿児島県）などが協力して実施したユニバーシティ・カレッジ南九州で、参加した神戸松蔭女子学院大学の学生からの提案で生まれた。熊本の食材を使っているので、熊本を応援できる駅弁。価格は1千円（税込）。

桜の馬場城彩苑

くまモンスクエア

熊本の復興の応援にくまモンも活動再開。

くまモンに会うためには、くまモン隊のスケジュールを確認するのがおすすめ。アドレスは、http://kumamon-official.jp/schedule/。

くまモンのごちそう弁当をアピールするくまモンと大学生　©2010熊本県くまモン

（公　社）熊本県観光連盟　TEL096-382-2660
熊本県観光課　TEL096-333-2335
熊本県東京事務所（銀座熊本館）　TEL03-3572-5021
熊本県大阪事務所　TEL06-6344-3883
熊本県福岡事務所　TEL092-737-1313
熊本県観光総合サイトなごみ紀行　http://kumanago.jp/

日本一のおんせん県おおいた　味力（みりょく）も満載

別府八湯

〈泉　質〉（地球上の11種類中10種類）
単純温泉・塩化物泉・炭酸水素塩泉
硫酸塩泉・二酸化炭素泉・含鉄泉
含銅一鉄泉・硫黄泉・酸性泉
含アルミニウム泉

別府八湯には、源泉数が2300以上。1日当たりの湧出量は毎分約9万リットルと日本一のスケールを誇る。泉質は地球上にある10種類の内7種類までが別府に存在する。温泉好きにはたまらないスケールでの湯めぐりが可能だ。歴史のある湯治場として、明治、大正、昭和など地域ごとに時代ごとの町並や建物も残している。一度は聞いたことが無いだろうか別府の地獄めぐりを。別府市の鉄輪温泉などでは、昔から温泉の噴気や熱泥、熱湯などが噴出していたところを「地獄」と呼ぶ。間欠泉や成分が濃い温泉が景勝地や観光スポットになっている。温泉に浸かるだけではなく、情緒あふれる街並みを散策したり、季節を彩るイベントも盛り沢山だ。

温泉めぐり

日本代表する温泉観光地の別府。市内には、地区ごとに代表的な温泉があり、近年は「別府八湯」と呼ばれている。八湯は、別府、明礬、観海寺、鉄輪、浜脇、堀田、柴石、亀川。海側や山側、駅周辺、湯治場に、砂湯、湯の花小屋などそれぞれ特徴的。そんな別府を楽しくまわる、もっと深く知ることができるのが、別府八湯温泉道。別府には約2300の源泉があり、これは日本全国の源泉の約1割にあたる。そんな別府にある約150湯の共同温泉やホテル旅館の温泉が、この温泉道でまわることができる。

「スパポート」と呼ばれるスタンプ帳にスタンプを集めることで、段位が貰える。88湯をめぐると「別府八湯温泉道名人」の称号が与えられる。

温泉道は、携帯電話とスマートフォンでも参加可能。その場合は「ケータイ温泉道」で検索し、登録が必要。

目指せ、別府八湯 温泉道名人

一歩足を踏み入れれば、アナタももう温泉のトリコに！

温泉道ってなに？

数ある温泉の中から選ばれた144湯のうち、八十八湯の名湯をめぐるスタンプラリー。スタンプを全部集めると、別府八湯温泉道事務局認定の温泉名人に。
※2016.4.30現在

認定ってなに？

初段から名人までの段位があり、申請すれば、入湯記念印の数で段位認定が行われる（初段～十段までは各600円、名人は2000円申請料が必要）。その際、認定タオルと認定証がもらえる。段位認定の申請は、事務局へ直接持ち込むか、郵送になる。

温泉道は、段位があがるごとに栄光が待っている！

憧れの黒タオルをゲットしよう

一、段位取得者には、それぞれの色の**タオルを進呈**
二、七段以上の高段位取得者には、**泉生**として各旅館・ホテル・温泉施設の**温泉入湯無料・半額券（1万円相当）を進呈**
三、八十八ヶ所を制覇（満湯成就）したあかつきには、ひょうたん温泉の「温泉殿堂」に**肖像写真の永年展示**

タオル色	段位	スタンプ数
ハンカチ	初段	2種
白	初級	8種
	二段	16種
緑	三段	24種
	四段	32種
赤	五段	40種
	六段	48種
青	七段	56種
	八段	64種
	九段	72種
	十段	80種
黒	名人	88種
紫	永世名人	88種×11

温泉道に参加するには、どうすればいいの？

思い出に残したいアナログ派はスパポート

温泉道参画施設にある入湯記念印を押すページに、どんどん押していこう。一冊全部埋まれば、あなたも温泉名人に！スパポート（100円）は、JR別府駅の観光案内所、竹瓦温泉、北浜温泉テルマス、別府海浜砂湯、別府市観光協会などで入手できる。

気軽にはじめたいデジタル派はケータイ温泉道@別府

まず、ケータイもしくはスマートフォンからサイトにアクセス。参加登録（無料）し、IDを入手すれば準備完了。入湯するとき、各施設にある合い言葉を入力すると、画面にスタンプが現れ、入湯が記録されるという仕組み。他にもお好みの温泉検索や段位の確認ができる優れものだ。

QRコード

ブーム到来！新入浴法「2湯めぐり」（機能温泉浴）

温泉の効果を上げるために、特定の泉質の2つの湯を組み合わせて巡ることが「2湯めぐり」（機能温泉浴）。近年、別府八湯がメディア多く取り上げられることが多くなり、実際に「2湯めぐり」（機能温泉浴）を行う観光客が増加している。①「美肌湯めぐり」：最初に明礬温泉の強酸性硫黄泉で、汚れや脂分をスッキリ落とし、次に鉄輪温泉のメタケイ酸で保湿する。メタケイ酸は化粧水の成分として注目されている。シャンプー × リンスのような組み合わせを体験できる、この二湯めぐりに手軽に挑戦できるのが「名湯コラボ企画機能浴温泉『美肌』」スタンプラリー。日帰り温泉施設として、明礬温泉を代表する「明礬湯の里」と鉄輪を代表する「ひょうたん温泉」がコラボ。専用チラシを持って、1日で「明礬湯の里」、「ひょうたん温泉」の順に入浴し各施設でスタンプを集めると、「湯の花ミニ（8g）せっけん」とオリジナル「竹鈴」が「ひょうたん温泉」でプレゼントされる。「明礬 湯の里」（大分県別府市明礬温泉6組）は、風情ある湯の花小屋で知られる明礬温泉の高台にある天然の入浴剤「薬用 湯の花」の製造直売所。温泉入浴施設や展望・喫茶レストランも備える。詳しくは、http://yuno-hana.jp/。

ひょうたん温泉（別府市鉄輪159-2）は、ミシュラン3つ星の温泉施設。創業は大正11年。瀧湯、露天風呂、蒸し湯、歩行湯、岩風呂、桧風呂、砂湯などここ一カ所で様々な入浴法が楽しめる。家族風呂（貸切風呂）もある。詳細はhttp://www.hyotan-onsen.com/。

明礬温泉「湯の里」の露天風呂

鉄輪温泉 ひょうたん温泉

2湯巡り「ウルトラつるつる」コースが新登場

美人の湯と呼ばれる弱アルカリ重曹泉は、つるつるした感触が気持ちよい。そのつるつる感をさらに強化するのがこのコース。中性硫黄泉で肌に皮脂をほどよく整えた後に、弱アルカリ性重曹泉で皮膚に重曹分の「鹸化作用」を起こして、ぬるぬる膜を肌に乗っける感覚。まさに自分がウナギになった気分を味わえる。

モデルコース：堀田温泉(中性の硫黄泉)→鉄輪温泉(アルカリ性)。夢幻の里　春夏秋冬（別府市堀田6組）で、入浴、次に、いやしの湯豊山荘（別府市小倉4―2）で入浴するとウルトラつるつるを体感できる。

夢幻の里 春夏秋冬

いやしの湯豊山荘

九州オルレ 別府コース

オルレは、韓国語で家に帰る細い道の意味で、韓国で人気のウォーキング旅行の名前となっている。

認定されたオルレコースには、目印として道端や岩などに青やオレンジ色のリボンがくくられていたり、小さな看板が置いてあったりするので、参加者はそれに従って進む。

別府コースは、昔の田舎の帰り道の途中に絶景スポットに立ち寄るイメージのコース。

体験会を6月19日、7月17日、8月21日、9月11日、10月16日、11月26日、12月18日に開催。参加費は1500円。ガイド付きで、弁当とおやつもある。開催日までの4日前までの申し込みが必要。受付場所は志高湖レストハウス。受付時間は9時から9時50分。10時にスタートする。参加者が10人以下の場合は催行中止。申し込み、問い合わせは、別府市観光課（0977・21・1128）。

別府地獄めぐり

海地獄▶

地獄とは温泉や温泉蒸気の噴出しているところで、別府には、多種多様な源泉があるため、様々な色合いや独特の現象を見学できる。「別府の地獄」として、海地獄、血の池地獄、龍巻地獄、白池地獄の4地獄が国の名勝に指定された。

おすすめ別府ご当地B級グルメ & 別府スィーツ

別府冷麺

別府冷麺の麺は、太目で弾力のあるモチモチとした麺と、中細麺で喉越しの良いツルツルした麺の二系統に大別される。共通しているのは和風ダシをベースにしたスープが多いこと。

とり天

「とり天」は別府や大分地域では、どこでもあるメジャーなメニューで、発祥は昭和のはじめ、別府市の東洋軒というレストラン。とり天の言葉の起こりは、船来料理（中華＋西洋）レストランでとり天発祥の店「東洋軒」での、ホールと厨房間の注文の際の言葉として生まれたと言われている。

別府プリン

別府市民によるアンケートで、別府の名物スィーツを調査したところ圧倒的に票を集めたのがプリン。地獄蒸しをしたプリンやコラーゲンが入ったプリン、とろーり新感覚のプリンなど様々なプリンがある。別府「食」観光プロジェクトで調査された48店舗が載ったプリンMAPが無料配布されている。

地獄蒸し料理

温泉蒸気を使った料理「地獄蒸し」を体験できる観光施設「地獄蒸し工房鉄輪」が古くから湯治場として栄えた鉄輪温泉のメインストリート「いでゆ坂」沿いにある。「地獄蒸し」は、約100度の温泉蒸気で食材を一気に蒸し上げる料理法。食材は、湯治客向けの商店で、鮮魚や野菜などを購入して持ち込む。調理も常駐スタッフがいるので、初めての人でも安心。蒸し釜は15基で、利用料は30分以内800円。食事・休憩スペースのほか、足湯と足蒸しの施設も併設している。

●住所：〒874-0845 大分県別府市風呂本5組
●営業時間：09:00～21:00(毎月第3水曜定休)
●電話：0977-66-3775
●料金：地獄蒸し釜基本使用料(30分以内)…500円
●※施設入館料、足蒸し、足湯は無料

地獄蒸し料理▶

大分県とJR西日本、JR九州などでは、11月23日まで、「名探偵コナン　おんせん県おおいたミステリーツアー」を開催。人気アニメ名探偵コナンのオリジナルストーリーで、観光地を巡りながら、謎解きを楽しめる。今回は大分市内をはじめ、別府、由布院などの大分県内の人気温泉地をめぐるツアーとなっている。ツアーの解答は、ツアー期間終了後に同アニメでテレビ放送もされる予定。同ツアーの参加には、対象のきっぷまたは旅行商品の購入が必要。詳しくは、http://www.conan-tour.jp/。

©青山剛昌／小学館・読売テレビ・TMS 1996

え！　こんなに近い新大阪～別府　最速3時間39分（新幹線＋特急※小倉乗り換え）

一般社団法人 別府市観光協会
〒874-8511　大分県別府市上野口町1番15号　TEL.0977-24-2828
http://www.beppu-navi.jp

別府八湯ウォーク「別府八湯ウォーク」は、地元住民ボランティアガイドが歩きながら案内するウォーキングツアー。地元住民の別府のおすすめスポットの解説が楽しい。実施日時、コース、料金など詳しくは　http://walk.beppu-navi.jp